

<共 催> 神戸大学大学院経営学研究科・現代経営学研究所 (RIAM)

神戸大学社会システムイノベーションセンター ワークショップ

無形資産のマネジメントと レポーティング

－ 人的資本と技術関連資本の視点から －

<日 時>

2018年3月17日 (土) 14:00 - 17:00

<会 場>

神戸大学大学院経営学研究科

神戸大学六甲台第一キャンパス本館3階306教室

<参加費> 無料 (要参加申込)

中長期的な価値の創出に向けて、人材や研究開発、イノベーション、知識やノウハウ等の無形資産への投資が重要であるとともに、そのマネジメントとレポーティングが主要な経営課題となっています。どのようなマネジメントによって、企業は人的資本や技術関連資本等を企業内に蓄積、伝承し、中長期的に収益を生み出すことが可能となるか。どのようなレポーティングによって、企業は無形資産の投資に向けての中長期的な資金を呼び込むことが可能となるか。本ワークショップでは、人的資本と技術関連資本のそれぞれの分野において、これらの経営課題に積極的に取り組んでおられる研究者と実務家をお招きして、無形資産のマネジメントとレポーティングについて幅広く議論することを目的としています。

<プログラム>

14:00 - 14:20 開会挨拶 梶原武久 (神戸大学社会システムイノベーション副センター長・
神戸大学大学院経営学研究科 教授)

問題提起 與三野禎倫 (神戸大学大学院経営学研究科 准教授)

14:20 - 14:50 基調講演①野間幹晴氏 (一橋大学大学院国際企業戦略研究科 准教授)
「特許の質とコーポレートガバナンス」

14:50 - 15:20 基調講演②前田健児氏 (パナソニックIPマネジメント(株) アプライアンス知財部 部長)
「「知財戦略」は現場でどのように意味付与されているのか？」

***** 休憩20分 *****

15:40 - 16:10 基調講演③内田恭彦氏 (山口大学経済学部 教授・日本知的資産経営学会・日本労務学会 理事)
「人的資本の蓄積、伝承とマネジメント－日本企業の経営者育成メカニズム」

16:10 - 16:55 パネルディスカッション

パネリスト : 内田恭彦氏・野間幹晴氏・前田健児氏

コメンテーター : 與三野禎倫

司会 : 梶原 武久

16:55 - 17:00 閉会挨拶 鈴木一水 (神戸大学経営学研究科長 教授)

お問合せ・参加申込

ご参加ご希望の方は、3月9日(金)までに神戸大学大学院経営学研究科研究助成室にメールにて、
件名「3月17日ワークショップ参加申込」、お名前、ご連絡先を明記の上、お申込みください。

E-mail : bkenjo@b.kobe-u.ac.jp

Tel: 078-803-6952 (平日8:30-17:00)